



湘北短期大学の SDGs について ご紹介するニュースレターです

～発行者からのお知らせ～

今年度から、Web サイト湘北 SDGs を開設し、授業や大学全体の取り組みを紹介しています。

ニュースレターでは、Web サイトに掲載した記事の中から、学科の授業や部門ごとの活動を、カテゴリー別にまとめて紹介していきます。

今後とも湘北短期大学は地域に根ざした教育機関として「Think Globally, Act Locally」を合言葉に、社会課題の解決にむけて持続可能な未来の創り手を社会に送り出していきたいと思います。



Web サイト湘北 SDGs ↑
最新のニュースは「取り組み」から、第 1 号から第 12 号は「ニュースレター」にてご覧いただけます。



セカンドハーベスト ジャパン ↑
こちらの QR コードを読み取ってください



湘北 SDGs

Think Globally, Act Locally.

2023 年度 第 7 号

(通算第 13 号)

今回の発行人 築瀬千詠

yanase@shohoku.ac.jp

学校法人ソニー学園 湘北短期大学 生活プロデュース学科

〒243-8501 厚木市温水 428 TEL:046-247-3131 FAX:046-247-3667

【学校行事】湘北祭で SDGs ! フードドライブを実施しました

(2023 年 10 月)



4 年ぶりに対面開催となった湘北祭。SDGs について学ぶ、生活プロデュース学科の築瀬ゼミでは、フードドライブ「たけちーGs」を実施しました。フードドライブとは、家庭や職場などで消費しきれない食料品を集め、地域の福祉団体やフードバンクを通じて必要としている人に届ける活動です。学生たちは夏休み前に寄贈先を決め、後期に入ってからポスターやチラシ作り、学内向け広報活動、校内放送、寄贈者に渡すノベルティの作成、テントの飾りつけ、食料品発送用の資材調達など、様々な事前準備に取り組みました。湘北祭の 2 日間で、缶詰やレトルト食品、菓子や調味料など 100 点ほどの食料品が寄贈され、翌週のゼミナールの時間に種類別に仕分けて段ボール箱 4 つに梱包し、セカンドハーベストジャパンに発送しました。

学生たちのふりかえりです。
「協力して下さった方に感謝の気持ちでいっぱいです」、「食料品を受け取った方が喜んでくれるといいなと思います」、「こんなに多くの食料品が集まるとは思わなかったのでびっくり!」、「SDGs を 1 年半学んできて、卒業前に"実際に行動する"という経験ができてとても嬉しい」、「準備段階から仲間といろいろと相談して、協力して活動できたのが楽しかった」、「食料品を寄付してもらうには、事前の広報活動がとても重要だと思った」

SDGs を学ぶ築瀬ゼミ開講から 5 年目の今年、コロナ禍でずっと諦めていた湘北祭での SDGs 企画が初めて実現しました。今年の学生たちは、高校時代

に文化祭が思うようにできなかった世代です。それだけに、自分たちで企画・準備を重ねて実践し、社会貢献の一端を担うことで得られた学びや達成感がたくさんあったようです。今後も、こうした活動が湘北生たちに受け継がれていくようサポートしていきたいと考えています。

(生活プロデュース学科 築瀬千詠)



【地域連携】厚木市主催 「あつぎ SDGs フェスティバル」終了のご報告

(2023 年 9 月)

9 月 24 日にアミュー厚木にて行われました「あつぎ SDGs フェスティバル」が無事に終了しました。

今回湘北短期大学は三つの企画に参画しましたが、「SDGs クイズラリー」に子どもたちだけで 200 人以上、「2050 年の釣り」には 130 人もの子どもたちが参加してくれて、「おやこ図書館」でも多くのご家族が実際に絵本を手にとって楽しんでいました。

「2050 年の釣り」では、2050 年はプラスチックごみの数が魚の数より多くなるという調査書をもとに「現在の海」と「2050 年の海」をそれぞれ再現し、子どもたちが釣り遊びを楽しみながら海の環境問題について考えるきっかけをつくる企画でした。学生たちが釣りを楽しむ子どもたちに「現在の海と 2050 年の海はどかがちがった？」と尋ねると、子どもたちは「ゴミがおおい」「おさかなさんたちが元気ない」と自分たちなりに海の問題について考えていました。中には「ぼくがゴミをぜんぶ釣ってあげる！」と張り切って参加している子どももいました。学生たちも自分たちが考えた企画で子どもたちが楽しみながら学んでいる姿に喜びを感じたようで、もっと企画をブラッシュアップするためにはどうしたらいいだろうと、次に向けてアイデアを膨らませていました。

終始あたたかい空気の中で、子どもたちと学生と一緒に SDGs の問題について考え合うとてもいい機会となりました。ご来場くださったみなさま、ご協力いただいたみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

(生活プロデュース学科 二見)



【図書館】 おやこ図書館が初出展！「あつぎ SDGs フェスティバル」

(2023 年 9 月)

2023 年 9 月 24 日（日）開催の「あつぎ SDGs フェスティバル」に「おやこ図書館」として、初出展しました。図書館に所蔵している約 8,000 冊の絵本の中から、SDGs に関連したものを約 40 冊、一般書を約 10 冊、会場に展示して、地域の方々にご覧いただきました。

全ての絵本にオリジナルの帯をつけ、関連する目標の数字を示しました。例えば、みなさんもよくご存じの「スイミー」は、「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」ですが、小学生のお子さんは、「みんなで力を合わせるからだよね？」などと、家族との会話を交えて、絵本の内容をあらためて考えるきっかけとなっている様子でした。

今回、絵本を通して、地域の方々と SDGs について、直接お話できる貴重な機会となりました。（図書館）

